

生物資源分野

研究領域

「生物資源の持続可能な生産と利用に資する研究」

採択年度	2016年	研究期間	5年間
研究課題名	マリカルチャビッグデータの生成・分析による水産資源の持続可能な生産と安全供給の実現		
研究代表機関	公立はこだて未来大学 システム情報科学部		
相手国	インドネシア共和国	主要相手国 研究機関	海洋水産省
研究課題の概要			
<p>本研究は、インドネシアのマリカルチャ（海面養殖業）をICTにより支援することでインドネシア政府の優先政策である地方開発を実現し、地球規模での水産物の安定供給に寄与することを目的としている。インドネシアの養殖業は高いポテンシャルを持つ一方で、大量へい死や環境破壊といった課題を抱えており、生産性向上と環境保全の両立が緊急の課題である。そこで、自然環境要素と社会環境要素を収集し、インドネシア海洋水産省との連携によってマリカルチャビッグデータを生成・分析することで、養殖業を最適化する。また、情報リテラシーの教育訓練を通じて、漁村に技術指導者としてのリーダーを育成することで漁村の自立を促す。本研究では、マリカルチャビッグデータの活用による養殖業の高度化とそれによる雇用創出、所得向上を目指す。さらに、海洋水産省がシステムを管理運用し、養殖業を基盤とする漁村の経済発展に活用することで社会実装を図る。</p>			